

## 地本全分会からの声!

**JR東海労新幹線関西地本の各分会長は連名で、JR総連近畿地協の津崎議長宛に『お願い』の文書を発出しました!**

2024年4月13日

JR総連近畿地方協議会  
議長 津崎 修様

JR東海労新幹線関西地方本部  
大阪運輸所分会 分会長 山本 主  
大阪車両所分会 分会長 細田 正樹  
関西地区分会 分会長 三田 憲

JR総連第40回定期大会代議員近畿地協選挙区における現状に対するお願い

日頃のご活躍に敬意を表します。

標題のJR総連第40回定期大会の代議員選挙に関して、私たちJR東海労新幹線関西地方本部(当地本)の3分会は現状を憂い、解決するために以下の通りお願いいたします。

本代議員選挙は、「JR総連選管連絡第2号(3/6)」に基づいて進められていました。次に「JR総連選管連絡第4号(4/3)」では立候補者の発表もありました。近畿地協で2名の立候補があったことを知り「どうなるのだろう?」と思っていたところです。ところが、「JR総連選管連絡第6号(4/4)」で「改めて近畿地協選挙区代議員選挙を行う」として次の「7号」では、立候補者2名を「無効」とすることになりました。そして、4月10日「JR総連近畿地協選管連絡第1号」～「3号」が発出され、「中央選管連絡」に従って実施されるという「連絡」がきました。

しかし、一旦は発表された2名の立候補が無効にされた理由は明らかにされていません。私たち3分会は、当地本の笹田委員長と浦谷書記長に事の経緯について説明を聞きましたが、お二人も何ら納得のいく説明は受けていないとのことで要領を得ません。ただ、近畿地協の津崎議長も、一旦は選管委員長に就任した稲垣さんも「最初から規約・規則通りの手続きではなかった」ことを認められているということでした。

私たち3分会は、昨年11月の地協の定期委員会での「組織破壊行為」に関する認識の齟齬や、お互いボタンの掛け違いがあったにせよ、この代議員選挙に関しては「JR総連に結集する仲間として話し合えば解決できる」ことだと考えています。

したがって、以下のとおりお願いいたしますので、善処されることをお願いいたします。

— 記 —

- 今回の事態は、「規約・規則通りの手続きではなかった」ことが発端です。書面で謝罪してください。
- 改めて「選挙をやり直す」ことになった経緯について、書面で説明してください。
- 早急に事態を打開するために、またこれ以上ことを荒立てないために、立候補した津崎議長と当地本の小林書記次長の本人同士で話し合い、立候補の調整をしてください。

以上、よろしくお願いいたします。